

空き家活用事業「アキサポ」を展開するジェクトワンが後援 遊休物件に全国のアーティストが集結する「壁画」展、 12月16日より期間限定で開催

～『都会の隙間で遊ぶ』オルタナティブミューラル“Wallternatives”第2弾～

不動産の売買・賃貸・仲介および空き家活用事業「アキサポ」を展開する株式会社ジェクトワン（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大河幹男 以下、ジェクトワン）は、保有する神奈川県川崎市平間の空き店舗の一部を、空き家として放置された物件を活用し、芸術の魅力を発信する団体「BEHIND THE WALL」が主催するアートプロジェクト「Wallternatives」に期間限定で提供しており、このたび12月16日（金）より、壁画の観覧を目的とした展示会「Wallternatives #2」が開催されることをお知らせします。

「Wallternatives」について

～『都会の隙間で遊ぶ』オルタナティブミューラル “Wallternatives”～



本プロジェクトは、本来空き家となる遊休物件を期間限定のミューラル（壁画）スタジオとして活用し、アーティストの自由な発想のもと描かれたミューラル作品を公開する、「BEHIND THE WALL」主催のプロジェクトです。1920年代から「革命の芸術」としてメキシコ合衆国で起こった壁画運動は、その後のアメリカの抽象表現主義やグラフィティに影響を与え、現代では世界各地で爆発的な広がりを見せているミューラル文化へと続いています。ミューラルは日本においても多くの先駆者たちの活躍によって認知、拡大され、今後のさらなる展開が注目されているメディアの一つでもあります。

しかし、ミューラルは媒体としての「壁」があって初めて実現できる表現であり、その性質上日本国内では場を用意するハードルが高く、実験的な試行機会が極端に少ないという現状がありました。一方、空き家活用事業を行う中で、空き家の可能性を広げたいと考えていた当社は、空き家だからこそ可能になる事業やイベントに取り組みたいと考えていました。そこで、ミューラルが抱える課題を解決する手段の一つとしてまた空き家の可能性を広げるイベントとして、2022年9月に空き家活用事業「アキサポ」を展開する当社が後援となり、「Wallternatives」はスタートしました。今年の9月に開催された第1回目へ続き、第2回目の開催となる本展では、フロアを増やし、さらに多くのミューラル作品を展開します。

「Wallternatives#2」開催概要

■会期：2022年12月16日（金）、17日（土）、18日（日）

12月16日(金)

- ・ 12:00 - 13:00 ツアーガイド付きチケット購入者様入場時間
- ・ 13:00 - 18:00 一般チケット購入者様入場時間
- ・ 18:00 - 21:00 オープニングパーティ

12月17日(土)、18日(日)

- ・ 12:00 - 13:00 ツアーガイド付きチケット購入者様入場時間
- ・ 13:00 - 21:00 一般チケット購入者様入場時間

■場所：Wallternatives（〒211-0014 神奈川県川崎市中原区田尻町28-1大寿ビル）

■公式インスタグラム：https://www.instagram.com/wallternatives_japan/

■参加アーティスト：

ABEBE / Aitone with Yusuke Isao / Akira Uesugi / hitch with WAIF ONE / HOLHY / SUI THE TOKYO with 小田佑二 / Mr B Baby with REVERIE / OLI / simo / VIX / WOOD with SH11NA / YESCA with KOREL RIVERA / Yohei cocologue Sakai / Yohei Takahashi with Yusei Sagawa

■チケット：

- ・ ミュージカルツアーガイド付き限定チケット¥5,000（各日10枚限定・ポストカード付き）
- ・ 一般チケット¥500

※高校生以下入場無料、会場受付にて、学生証をご提示ください。

※チケット販売サイト：<https://wltntvs2.peatix.com/>

■主催：BEHIND THE WALL

■企画協力：ZIPANGART

■後援：株式会社ジェクトワン

<関連情報>

第1弾プレスリリース：アーティストとともに空き家を活用し、地域公共性のあるクリエイティブを生み出すプロジェクト「Wallternatives」のスポンサーに就任（<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000059.000039551.html>）

<アートプロデュース団体「BEHIND THE WALL」について>

『Life, Creation and Pleasure.』を掲げる当団体は、美術をはじめとする文化芸術に関する活動または事業を行うことにより、芸術の魅力を世に広めることを目的とし発足しました。アーティストの認知・地位の向上を目的としたYouTube などのSNSメディアを活用したアート・カルチャーの啓蒙活動や、アーティストの作品展示・販売、イベントの企画制作、オリジナルグッズの制作販売などを積極的に行っています。

<株式会社ジェクトワン 会社概要>

社 名： 株式会社ジェクトワン

所 在 地： 東京都渋谷区渋谷一丁目7番7号 住友不動産青山通ビル13F

設 立： 2009年1月28日

代表取締役： 大河 幹男

資 本 金： 1億円（2022年3月時点）

社 員 数： 75名（2022年12月現在）

事業内容： 総合不動産開発事業（住宅、ビル、商業、ホテル）、リノベーション事業、街なか再生事業、不動産コンサルティング事業、空き家活用事業（アキサポ：<http://www.akisapo.jp/>）

ホームページ：<https://jectone.jp/>

<ご参考>

■ 空き家活用サービス「アキサポ」とは

株式会社ジェクトワンが首都圏を中心に展開するサービスです。創業時より大切にしている物件の多様化（不動産それぞれの土地や周辺のニーズに合わせた活用方法）を最大限に活かした事業を目指し、2016年にスタートしました。

空き家を「アキサポ」が借り受け、「アキサポ」全額費用負担でリノベーション工事を行い、一定期間転借するサービスです。地域にマッチした空き家活用を提案することで街の資源である空き家の再生を通じて地域コミュニティの活性化に貢献しております。

また、「アキサポ」は全国の空き家問題を解決するべく、全国各地の不動産会社や工務店などの空き家活用事業者とライセンス契約を結び、アキサポネットを形成し提携しております。

アキサポ公式HP : <https://www.akisapo.jp/>

【空き家所有者にとっての最大のメリット】

・建物がバリューアップして戻ってくる

リノベーションを行い空き家の価値向上を高めます。 ※物件により諸条件等が異なります。

・リノベーション費用は「アキサポ」が全額負担

リノベーション設計や施工、工事管理もすべて「アキサポ」にお任せできます。

【サービスフロー】



■ 「アキサポ plus」について

「アキサポ plus」は、企画コンサルティング、建物管理、売却、解体、建替など、活用できない空き家についてもトータルでサポートするサービスです。空き家のあらゆる課題を解決するために、空き家活用事業の一環として展開しています。

